

平成28年1月15日 第50号

瓦版

発行所 柳川郷土研究会
柳川市大和町栄1078-3
発行人 武末十治男
編集責任者 金子俊彦

柳川郷土研究会
会誌「水郷」
すいきょう



火 「三千世界にただ一人」（紹介文）
四つになる幼い児を残して、若い母親
み が急逝した。幼稚園の工作で、紙のバッ
埋 グをその子も作った。それには「おかあ
さんありがとう」と書いてあった。

母の日の前日である。この子はバッグを手
にして喜々として帰宅したが、すでに母親は
は意識を失っていた。

母親の姿が見えないと「ママ、ママ」と私
の孫は探し求める。同年のこの子は、これら
の長い日々をどんな思いで過ごすのだろうか
坊やに、どうぞ幸せをと切に祈ったのである
生後二ヶ月の乳児を亡くした母親が、納骨
を済ますと遺書を残して姿を消した。死因は
乳房による圧死だという。悔恨のあまりに死
を決意したのだ。途方にくれていた家族のも
とへ、本人から電話が入った。伊豆にいると
いう。上の六つと四つの子のことが気になっ
たのだろう。ようやくの思い出で連れ戻した
夫に伴われて、その母親が近く私の家にやっ
てくる。

私は、さっきの子の話をして論そうと思う
「どうぞ雄々しく生きてください。二人の
お子さまにとって、あなたは三千世界にたっ
た一人しかいない、かけがえのないお母さん
なのです。」

お子さまを不幸にしないでください。」と

※自分の意見として（武末十治男）

親子に限らず、「あなたは三千世界にただ
一人」と言われるような人間になりたいも
のですね。他人に対しても優しい思いやり
の心で接する事は必要だと思います。